

# Volunteer Information

ボランティア  
インフォメーション

日野

# 2024 4月

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会  
日野市ボランティア・センター

4月から紙面をリニューアルしました！

子どもの居場所  
はここから  
発信！

## まちに加わるポータルサイト Hi Know! (ひのう)

 子どもの居場所

居場所MAP

イベントカレンダー

Hi Know (ひのう) とは市内で活動している市民サークルや団体、特技を持った講師の活動情報などを調べられるサイトです。

ひのう



「ひのう」で検索！



サイトQR

(お問い合わせ) 日野市ボランティア・センター TEL 042-582-2318 (平日8:30~17:15)



# ♥今月の注目ボランティア



Check!

## 高齢者サロンで 話相手とお茶出し

内 容：地域住民の憩いの場として  
お茶出しや話し相手  
活動先：ふれあいサロン憩い処  
(程久保650高幡台団地47号棟)  
日にち：毎週金曜日 13：30～15：00  
募集人数：2名  
募集期間：3月29日まで

## 高齢者施設で 余暇活動をお手伝い

内 容：打楽器演奏・マジック・  
落語などを入居者へ披露  
活動先：ディーフェスタ日野  
(南平4-40-5)  
日にち：平日の14：00～15：00  
募集人数：5名  
募集期間：4月30日まで

## ボランティアセンターで できるボランティア

内 容：食品の仕分け・箱詰め作業  
パソコン事務・封入作業  
ホスピタルアートづくり  
活動先：中央福祉センター  
日にち：月～金 9：00～17：15



もっとボランティア  
情報が見たい方は  
こちらのQRコード  
をお読みください。

問合せ先：ボランティアセンター ☎042-582-2318)

## 今月のスマホ個別相談会

- 中央福祉センター (日野本町7-5-23)  
4月8日(月) ①13：30～14：15  
②14：30～15：15
- 福祉支援センター (高幡1011)  
4月15日(月) ①13：30～14：15  
②14：30～15：15
- 多摩平交流センター (多摩平2-9-9)  
4月25日(木) ①13：30～14：15  
②14：30～15：15

わかるとスマホが好きになる！  
スマホ体験会「ぽちぽち」

中央福祉センター (日野本町7-5-23)  
4月8日(月)・5月13日(月)  
11：00～12：00

- 体験内容
- ・電話をかけてみよう
  - ・物の名前を調べてみよう
  - ・スマホと会話してみよう



【申込先】日野市ボランティア・センター (042-582-2318)



高齢者にスマホの使い方を教える  
ボランティアしてみませんか！？

### 高齢者の悩みあるある

- ①電話のかけ方がわからない
- ②写真の撮り方・送り方
- ③画面がすぐ暗くなる
- ④LINEの友だち登録の仕方
- ⑤QRコードってなに？

できるかも？と思っ  
たら下記までお気軽  
にご連絡下さい！

問合せ先  
日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318



# 通いの場情報

対象：ひきこもり状態の方、  
生きにくいと感じている方などどんな人でも！

## 🌸 ドレミの部屋 🌸

いつ：毎月第2・4月曜日 14:00~16:00 (開館13:00~17:00)  
どこで：日野市立中央福祉センター1階 (日野市日野本町7-5-23)  
申込み：不要です (入退出自由です♪)  
※手話通訳や要約筆記にも対応できるスタッフがいます。  
問合せ：☎042-582-2318 Mail: hino-vc@hinosuke.org (日野市社会福祉協議会)



対象：認知症の人やその家族

## 認知症家族と当事者と高齢者の集いの場

### 介護の会「オレンジ」 茶屋よりそい

いつ：毎月第1・3月曜日 14:00~16:00 (開館13:30)  
どこで：日野市立中央福祉センター1階  
(日野市日野本町7-5-23)  
申込み：不要です (途中参加、途中退室も大丈夫です)  
費用：無料  
主催：オレンジの会「オレンジ」 問合せ先：☎042-582-2318 (日野市社会福祉協議会)



## 日野市ボランティアセンター 公式LINE

公式アカウントのお友達追加で、お得な情報を配信！

### 特典1

最新のボランティア情報が  
探せる&届く♪

### 特典2

ボランティア登録がメニュー  
からできる♪

### 特典3

ボランティアインフォメーション (電  
子版) がどこからでも見れる♪



通常時リッチメニュー

①QRコードから登録



②検索でIDから登録

@222cqfsc

ID検索画面で  
「@222cqfsc」  
と入力してください



各種SNSはこちらから

## 活動団体紹介コーナー



おむすびキッチン地域の子供達に近所のお母さんたちが、「お昼におむすびを食べてもらおう！」という気持ちから取り組みが始まりました。今では毎回60人位の子供・幼児連れの親子が参加してくれるほど喜ばれています。「おむすびキッチン待ってたよ!」、「今度はいつやるの?」といった声がやりがいです♪活動日は不定期なので関心のある方は右記のQRコードから問合せ下さい♪



ひのう紹介  
ページ



# まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。  
あなたもきっと「まちづくり人」！



ありがとうございますの感謝の気持ちを大切に

茶屋よりそい代表  
竹本功さん

私は三重県で生まれ、父の転勤により大阪で幼少期を過ごしました。介護が必要なおばあちゃんと一緒に住んでいたのですが、両親が共働きだったので、私が下のお世話などをしていたので、今から思えば幼くしてヤングケアラーの経験をしていました。

望まなくなり、私は絶望の淵に立たされたのです。多くの友人が慰めの言葉をかけてくれるのですが、その言葉でさえ鬱陶しいと感じてしまいました。そんな時に支えになったのは母でした。母は慰めるわけでもなく、ただただ毎日病院で私のそばにいてくれました。その時に母を悲しませたくないという思いが、私の支えになったと思います。

私は、高校卒業後に大手家電メーカーに就職し工場の事務の仕事に従事し、大好きな野球もしながら将来はプロにと近鉄バファローズ（現オリックスバファローズ）のテストを受けるなど充実した人生を送っていました。そんな矢先に工場の同僚が休んだため、高度経済成長でラインを止められない中で、素人の私が急遽プレス機を扱うことになったのです。その時、私はプレス機で左手を切断し、障害者になったのです。夢も希望もなくなりました。認知症の症状はすべてあり、その中でも徘徊は本当に辛かったです。何度も近所の人や警察の方に世話になることもあり、精神的にも体力的にも限界な状態になっていました。そんな時、認知症の家族会に行った際に同じ境遇の人がいることを知り、私だけじゃないんだと思えたんです。認知症のことについて、何も知らなかった私は、それから妻への対応が変わりました。ありがとうございます、妻も少し変化があったように思いました。

その後、従兄弟の縁で設計士の仕事に就きました。一級建築士の受験資格の為に夜間の大学にも通いました。義手なので図面を描くのにとても苦労しました。努力の甲斐あり一級建築士の資格に合格したときは本当に嬉しかった。所帯を持つてからの資格取得だったので、妻には苦勞をかけたと思います。

それから定年退職をするまで勤め、苦樂を共にした妻と旅行でもしようと思っていた時に、妻が若年性認知症を発生したのです。認知症の症

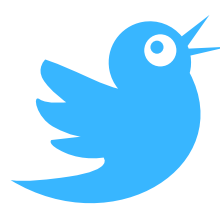


認知症家族と当事者と高齢者の集いの場「茶屋よりそい」

今回の紙面リニューアルに伴い記事のサイズは小さくなりましたが、情報をコンパクトにまとめて分かりやすい紙面づくりを心掛けていきます。またSNS等も活用して広く情報を発信していきますので、是非公式LINEのお友達登録をお願いします。（伊東直樹）



ボラセンつづぎ



最近、続けて家族介護者の苦悩を聴かせて頂くことができました。ご本人はもとより、介護に携わる方のケアも必要であると改めて考える機会になりました。我慢して耐えるのではなく、その苦しみを分かちあえる場をこれからも作っていきたいと思います。（宮崎雅也）

先日家族と食事をしていた際、父が私と同じ年の頃には既に姉が生まれていたことが分かり…。いつの間にか、自分も家庭を築く年になりつつあることに気付かされました。不安や悩みは尽きませんが、新しい幸せを掴むためにこれからも頑張ります。（橋谷優希）

先月号までご愛読頂いた「かわら版」は、4月号よりHPへ掲載となります。ペットボトルキャップは変わらず回収しておりますので今後もご協力お願いいたします♡日野市社会福祉協議会のHPも併せてご覧いただくと嬉しいです(\*^^)v（中村康子）